

週間漁海況情報 2026年第33号

令和8年8月25日発行

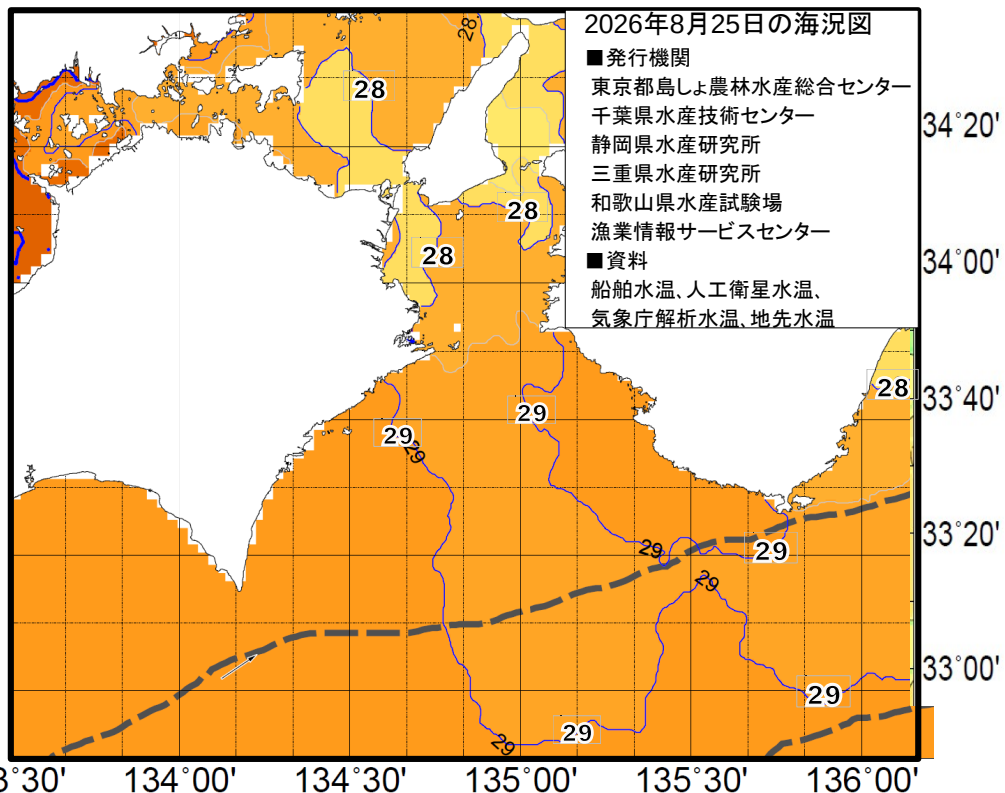
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖20マイル付近、潮岬沖15マイル付近を流れ、室戸岬、潮岬とも「接岸」している。

黒潮の表面水温は28～29℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で27～28、紀伊水道で27～28、海部沿岸で28～29℃台となっている。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～
潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～

※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

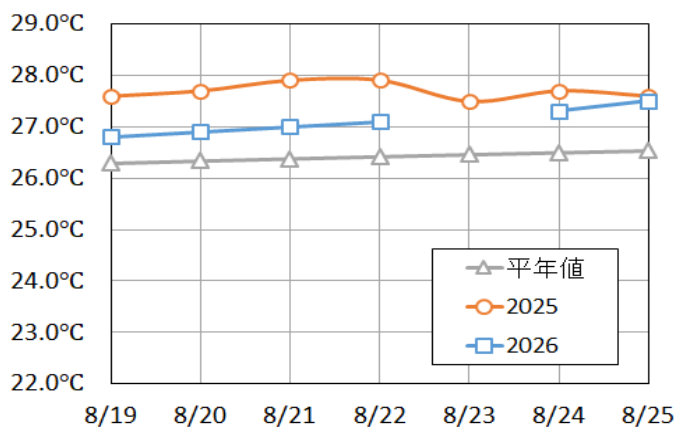
(いずれも正南方向)

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

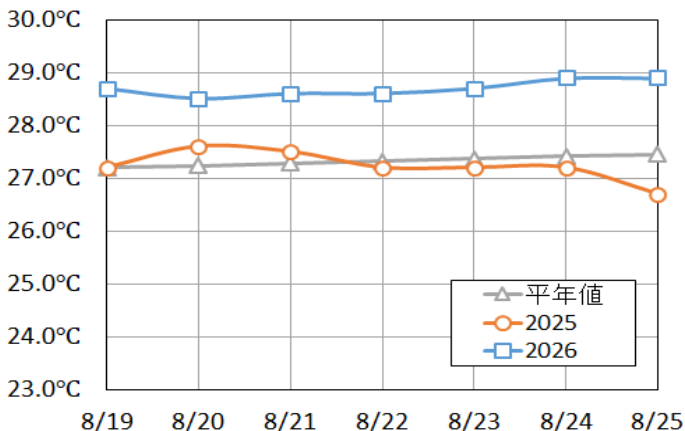
2. 地先水温(8月19日～8月25日)

鳴門地区の水温は、26.8～27.5℃で「やや高め」で推移。浅川地区は、28.5～28.9℃で「やや高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、1.4～1.9℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1984年～2022年(鳴門)、2018年～2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(8月26日～9月1日)

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖とも「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門、浅川地区とも「やや高め」で推移する見込み。

漁況

(8月17日～8月23日)

1. 紀伊水道（標本漁協：4）

船びき網では、シラスが大きく増えて111.2トン水揚げされた。

延縄では、ハモが大きく増えて中主体に6.2トン、

あまだい類が大きく増えて0.4トン水揚げされた。

底びき網では、ハモが増えて中主体に12.4トン、サワラが大きく増えて0.2トン、

マダイが大きく増えて大主体に0.2トン水揚げされた。

小型定置網では、イサキが大きく増えて大主体に0.4トン、

ブリが大きく増えて中主体に0.3トン、カンパチが減って0.2トン、

マアジが減って小主体に0.2トン、マルアジが大きく増えて0.2トン水揚げされた。

2. 海部沿岸（標本漁協：4）

釣りでは、キハダが増えて0.3トン水揚げされた。

小型定置網では、マルソウダが大きく増えて0.2トン水揚げされた。

漁獲量集計表（漁獲量が0.15トン以上のものを抜粋）

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	97	シラス	111,240	1,147		↗↗
	延縄	75	ハモ	6,226	83	中主体	↗↗
		51	あまだい類	359	7		↗↗
	底びき網	42	ハモ	12,395	295	中主体	↗
		22	サワラ	222	10		↗↗
		32	マダイ	173	5	大主体	↗↗
	小型定置網	15	イサキ	423	28	大主体	↗↗
		3	ブリ	310	103	中主体	↗↗
		19	カンパチ	248	13		↘
		17	マアジ	174	10	小主体	↘
		18	マルアジ	170	9		↗↗
海部沿岸	釣り	3	キハダ	304	101		↗
	小型定置網	9	マルソウダ	153	17		↗↗

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘